

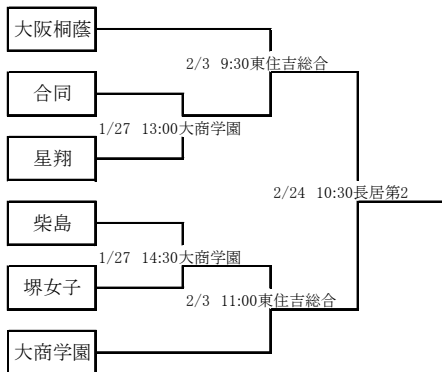


Impressive TOIN 女子サッカー一部報告 Impressive TOIN

決勝は2月24日長居第2競技場

新人戦組合せ決まる

平成19年度大阪高校新人サッカー大会(女子の部)は1月27日から行われ、2回戦で星翔に勝った合同チーム(箕面自由学園・成蹊女子・帝塚山学院・松原・東住吉総合)と2月3日東住吉総合グラウンドで対戦する。決勝は2月24日長居第2陸上競技場で男子新人戦と同じ日に行われる。アベック優勝を目指す。



平成20年度全日本高校女子サッカー選手権大会のシード権がかかる新人戦が開幕した。来年度の全国大会関西予選の方法が変更される。従来まで関西大会からのスタートだったが2府4県(大阪、兵庫、京都、奈良、和歌山、滋賀)で予選を行い、その代表による関西大会となる。関西大会は3日間の集中開催となる模様。従ってこの新人戦は大阪府予選につながる大会として位置付けされる。大阪府予選の詳細は未定だがなんとしても上位2チームに入らないといけない。

全日本U-18大会観戦

大阪桐蔭高校女子サッカー部は1月5日兵庫県三木総合防災公園で行われたJOCジュニアオリンピック第11回全日本女子ユース(U-18)選手権

大会を観戦した。この大会は昨年8月12日に行われた大阪予選でVITORIAに敗れたため勝ち進むことができなかったが、今年は是非この大会に出場したいという目標を明確にするため観戦した。全国高校女子選手権大会で活躍した鳳凰、神村、常盤木などの強豪、地元兵庫の日ノ本などに加え、日テレ・メニーナ、浦和レッズレディースなどのJ下部組織やクラブチームが出場した。

観戦したのは1次ラウンドの最終戦で多くの試合を見ることができた。この大会は国体が開催された都道府県で行われるため来年は山形県だが冬のこの季節に開催は困難なため、開催地は決まっていない。是非今年はこの大会に出場したいと全員で決意した。

祖母力 うばぢから

私と安田コーチ、中垣コーチが学んだ大阪体育大学サッカー部にはなでしこジャパン前監督の大橋浩司氏、元セレッソ大阪ゼネラルマネージャー西村昭宏氏、2006年ドイツワールドカップ3位決定戦で副審を務めた廣嶋禎数(ひろしまよしかず)氏など多くの有名なOB、OGがいる。その中でも現在の日本サッカーに大きく影響を与えた人が祖母井秀隆(うばがいひでたか)氏である。神戸市出身で私より10年年上の祖母井さんが本を出した。題名は「祖母力(うばぢから)」(光文社1月31日発行1500円)。この人こそ私が指導者として最も影響を受けた人である。

現在フランスプロ2部リーググルノーブル・フット38でゼネラルマネージャー(GM)をしている。欧州クラブでGMを任された日本人は祖母井さんが初めて。GMとはチームの監督選任、選手

の獲得と放出、観客動員、サポーターとの交渉ごとなどプロチームの最前線に立ってチームの方向性や経営方針を決定する最高権力者である。10年間務めたジェフユナイテッド市原・千葉を昨年に辞めフランスに渡った。

彼の名前はほとんどマスコミにできることはないが日本代表前監督イビツァ・オシム氏を呼んだ男だ。

祖母井さんとは私が大学1年の夏休みに初めて会った。ケルン体育大学でサッカーの勉強をしていた祖母井さんが休暇に帰国して夏合宿に特別コーチとしてやってきた。そのときの指導が非常に新鮮で衝撃を受けたのを覚えている。アイコンタクトなど当時最先端のヨーロッパのサッカーをわかりやすく教えてくれた。同じ神戸出身ということでそれから度々帰国したときに飲みに行くなどして話を聞いた。私が神戸FCに入り指導者になったあとも悩みを聞いてもらったり、ドイツのサッカーを教えてもらったりして交流を続けた。

祖母井さんの魅力はその人間性。あらゆる人も受け入れてくれる。しかしその人に誠意がなかったり、努力が見られなかったりしたらその分厳しい。小学生時代は「いじめられっこ」、「規格外」のレッテルを貼られ、体育はずっとオール1の異端児。サッカーを愛する純真な心。金と憎悪、派閥が入り乱れたドロドロとしたプロサッカー界、そして決して努力だけでは認められない理不尽な勝負の世界。そんな中でこそ「おばあちゃん(祖母)」のような包容力を持った人間が必要と主張するのか? オシムが倒れた夜に何があったのか? 「身の回りをきれいにできない人は、大成できないのです」「お金ではない、人は気持ちで動くものなのです」など31の語録は選手としても人間としても大変参考になる一冊。

【練習試合結果】

▼1月13日(日)武庫川女子大学グラウンド 7-1 武庫川女子大学(30分4本) ▼1月19日(土)大阪桐蔭本館グラウンド 2-11 エベユ神戸男子中学2年生(25分3本) ▼1月20日淡路佐野運動公園 0-0 神戸FC、0-3 VITORIA、5-0 奈良元気 SC 卑弥呼